

## 業務概要

○「海象情報データ伝送補助業務」は、オンラインで収集した観測データの簡易な処理及び異常値の監視を行うとともに、Webサイトでの公開の運用を行っている。

地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局

沿岸波浪計、GPS波浪計、潮位計、その他観測機器

リアルタイム受信

国土技術政策総合研究所  
海象情報データ伝送補助業務

- 異常値の監視
- Webサイトでの公開の運用
- システムの稼働状況、データ取得状況、ネットワーク機器の障害監視、異常時の対処
- 気象庁等へのデータ提供状況の監視

観測データ

港湾空港技術研究所  
速報及び確定処理、統計解析



Webサイト(波浪情報)



有義波・潮位の観測

2013-04-19 18:23現在  
観測高度(最新観測値)は観測地点の警報基準値を超過している地点はありません。  
有義波高(GP)観測計(上位3地点)

鹿児島対岸	2.64m
福島県沖	2.23m
千葉県沖	2.02m

潮位観測(上位3地点)

広島県	-99cm
熊本県	23cm
秋田県	21cm

潮位観測(GP)観測計(上位3地点)

鹿児島対岸	0.176m
福島県沖	0.113m
山形県沖	0.091m

・お知らせ・利用上の注意

リアルタイム提供

Webサイト(携帯版)

気象庁等

# (参考) 全国港湾海洋波浪情報網の概要

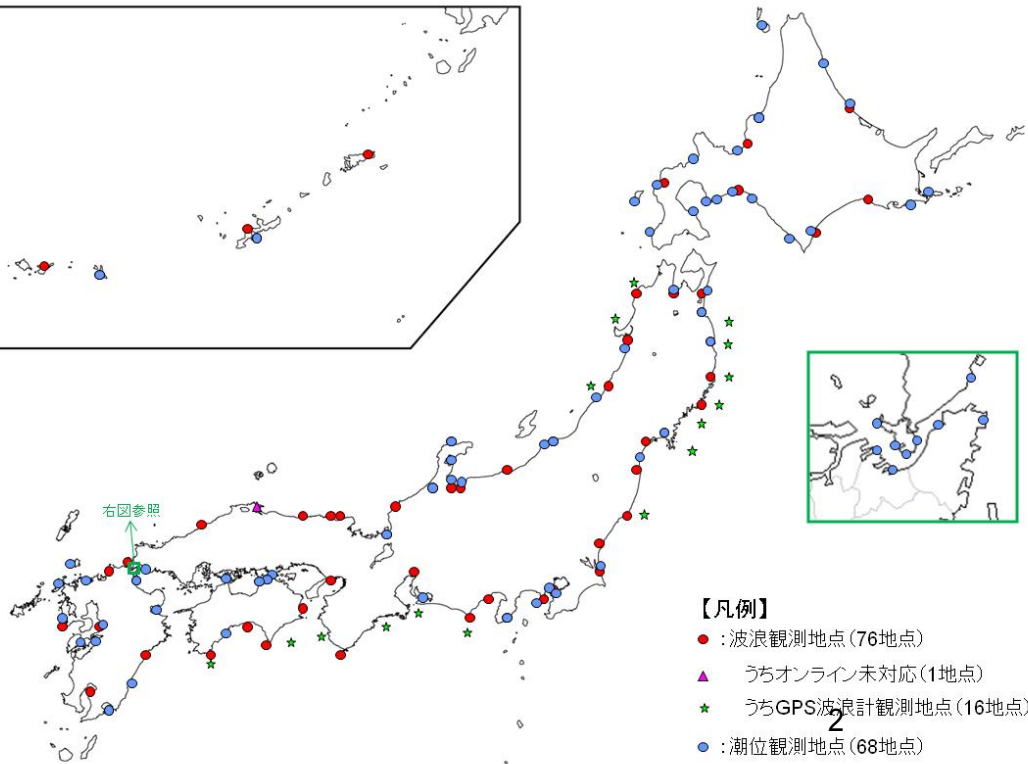
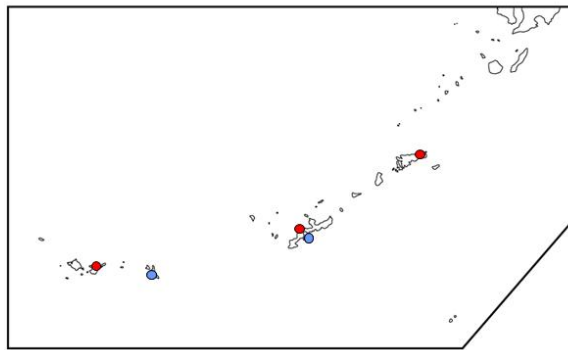
ナウファス(全国港湾海洋波浪情報網:

Nationwide Ocean Wave information network for Ports and HarbourS)

港湾整備事業の実施に必要な波浪・潮位情報の取得を目的として、地方整備局等が設置している海象計、GPS波浪計等の観測データを一元的に処理するための情報網として構築・運営している。

海象観測結果をリアルタイムに処理し、インターネット公開することで、海上工事や港湾荷役の安全性の確保、台風接近時の防災体制の構築に活用されている。

リアルタイムデータは気象庁や関係機関に情報提供を行っている。



## 代表的な波浪観測機器



海底設置式波浪計  
超音波を海面に向けて発射し、海面変動を計測し、波浪を観測する。  
波向、方向スペクトルも観測可能。



GPS波浪計  
GPSセンサーをブイに搭載し、GPSセンサーの3次元的位置を測定し、海面変動を捉え、波浪・潮位を観測する。

# 支出先法人((一財)日本気象協会)の概要

## (一財)日本気象協会について

### [組織概要]

- 名称:一般財団法人日本気象協会
- 代表者名:会長 縄野克彦
- 本社所在地:東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55階
- 設立日:1950年5月10日
- 従業員数:537名(2014年1月1日現在)

### [事業内容]

- 気象情報の提供及び、防災や環境などに係る調査コンサルティングを通じて、快適な日常生活や安全確保の支援、産業活動の発展や環境の保全に貢献
- 独自の総合気象数値予測システム「SYNFOS」やオンライン総合気象情報サービス「MICOS」を基盤として、気象情報を活用した事業を展開

### [業務分野]

#### 防災

- ・生命、財産を災害から守り、企業リスク軽減、事業効率向上に向け、気象や海象、河川・砂防、地震など幅広い分野において防災体制づくりをサポート

#### 環境

- ・健康で安全な生活の実現を目指し、地域環境を知り、将来を予測する総合的コンサルティングを実施

#### 防災 予報

- ・インフラ分野、河川、ダムなどの水文分野に向けた独自予測情報を基にした防災情報や管理支援情報の提供等の実施

#### 情報システム

- ・自然災害リスクの回避や事業推進のために防災、環境、予報などのさまざまな情報を独自のオンライン総合気象情報サービス「MICOS」を通して提供

#### 技術開発

- ・頻発する豪雨メカニズムの解明や大気汚染物質の挙動分析など先進的な研究を大学や研究機関との共同研究、あるいは独自の研究によって実施

#### 公益活動

- ・気象講演会・お天気フェア等の開催や講師派遣等による気象・防災知識の普及、寄附研究部門設置や調査研究等の学術・科学技術振興、電力や鉄道気象連絡会等の事務局業務等の公益活動を実施

# 海象情報データ伝送補助業務の業務内容の変更(平成25年度)

## 【変更前】

データ伝送補助業務  
予定価格:102百万円

観測情報システム運用状況監視

Webサイト更新

観測データ速報処理(43百万円)

サーバー関連業務(10百万円)

①

②

## 【変更後】

データ伝送補助業務  
予定価格:49百万円

観測情報システム運用状況監視

Webサイト更新

統計解析補助業務

観測情報データ確定処理  
波浪推算 等

観測データ速報処理

サーバー関連業務

サーバー機器賃貸借等

より新規参入しやすい環境を整えるため、以下の2点について本業務から切り離すこととした。

- ①専門知識が必要な速報処理を本業務から切り離し、港空研で発注している統計解析等補助業務に合併して発注することとした。
- ②機器の手配が必要なサーバー関連業務を本業務から切り離し、サーバー賃貸借等を別途発注することとした。  
なお、現在、民間のデータセンターに設置しているサーバーを、平成27年度以降、順次国土技術総合政策研究所内のデータセンターに移築する予定である。

# 海象統計解析補助業務の概要

国土技術政策総合研究所  
海象情報データ伝送補助業務

観測データ

海象統計解析補助業務

- 速報処理(波浪)
- 確定処理(波浪・潮位・風)
- 波浪統計解析(スペクトル・周波数帯別等)
- 波浪推算

速報・確定  
処理結果

設計等に活用

統計解析結果

波浪統計解析結果の取りまとめ(波浪観測年報の作成)



(付属CD)